

第8回 日本ユング心理学会（JAJP）研修会のご案内

主催：日本ユング心理学会

日時：2021年9月5日（日）12：00-16：45

会場：オンサイト/京都リサーチパーク（京都市下京区中堂寺南町134）
オンライン/ZOOM

ご挨拶

すでにご承知の通り、当学会では、2012年4月の設立と同時に「認定心理療法士」資格の認定を開始し、以降、すでに51名の方がこの資格を取得されました。

この資格の創設は、それぞれの学会が認定する専門資格の役割が今後増すであろうという予測のもとで、ユング心理学に基づく心理療法家の育成・認定を目指すものです。またユング派分析家資格の要件のほぼ半分にあたるもので、手の届きやすい資格であると同時に、将来の分析家資格取得にもつながるものです。

2014年度より、本学会資格研修委員会では、会員の方々の参加を優先させつつ、心理臨床を実践しておられる方々にも広く門戸を開き、臨床の質を高めていくための研修機会を提供することを目的とし、第8回日本ユング心理学会研修会を企画いたしました。

内容といたしましては、本学会認定心理療法士資格をもつ講師による、理論と技法、双方の面でユング心理学の「基礎」を学ぶ分科会と、特定のテーマを設定した「事例検討」の分科会となっております。今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、オンラインでの聴講も選択可能といたしました。

奮ってご参加くださいますようお願い申し上げます。

2021年7月吉日

日本ユング心理学会
資格研修委員長 河合 俊雄

<開催要領>

1. 定員：150名（オンサイトの上限定員）

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、会場に直接来場いただく「オンサイト」と、ZOOMでご視聴いただく「オンライン」聴講が選択可能な混合開催といたします。

2. 参加資格：以下の条件のいずれかを満たす方

- ①日本ユング心理学会会員
- ②心理臨床の実践に職業として携わっている方
- ③臨床心理学を専攻する大学院生

3. 参加費：学会員：4,000円 非会員：7,000円 大学院生（非会員）：5,000円

4. 研修内容：以下の6グループに分かれ、分科会を行います。

セッションⅠ（12：00-14：15）/セッションⅡ（14：30-16：45）

(1) セッション I (12:00-14:15)

● 〈事例検討1〉河合 俊雄 (京都大学 こころの未来研究センター)

【心理療法における夢の報告】

ユング派の心理療法は夢分析を中心としているが、実際の心理療法において、狭義の夢分析を行っているものは少なく、語りの合間に夢が報告されるものが多いと思われる。心理療法でのいろいろな夢の報告の仕方とその意味をまず考え、事例に沿って心理療法における夢報告へのアプローチの仕方を検討したい。

※事例提供を募集します。

● 〈事例検討2〉田熊 友紀子 (代官山心理・分析オフィス)

【生と死の境界点での心理臨床】

緩和ケアチームの心理士による、終末期ガン患者との心理面接の事例を通して、身体とこころ、患者と医療者、出会いと別れ、生と死など、さまざまな対立物の結合(結合と分離の結合)についての理解を深める機会とできたらと考える。またベッドサイドでの面接は、心理面接の場の密室性が保たれない中、いかにしてその関係性と密室性を実現しうるか。多様な場と形態の心理療法を考えるヒントも探りたい。

事例発表者:吉成千絵 氏

● 〈基礎1〉北口 雄一 (北口分析プラクシス)

【ユング心理学から、「コントロール」を考える】

わたしたちは、自分の感情を当たり前のものであって日々を過ごしていますが、ユング心理学では、その自我の感情と、自我でないものとの出会いやぶつかりに、それ自体がこころであると、目を向けていきます。一方で、どうしても自我がすることの一つは、自我の感情に従って、自我でないものを「コントロール」することです。コントロールにもいろいろありますが、今回は、現実の状況から生じた不安を、ある来談者たちがどうコントロールしようとしたかを、見てみたいと思います。

(2) セッション II (14:30-16:45)

● 〈事例検討3〉岩宮 恵子 (島根大学人間科学部)

【思春期危機からの回復と終結】

思春期に大きく調子を崩した人が、その後、就労に至るまでにはどのようなプロセスが必要になってくるのだろうか。一般的には進学など現実的な区切りがつかいたり、遠方への転居などをきっかけに、面接が終結することも多いが、一方で、いったん終結しても、就労という現実的な問題から症状や不適応が再燃し、治療が再開することもある。今回は、思春期危機の後、ブランクを経て再開したケースについて再開後の治療の深まりを、夢の報告から読み解きつつ検討していきたい。そして、面接の終結という流れになる布置の意味についてもフロアのみなさんと考えたい。

例発表者:森晴代 氏

● 〈事例検討4〉 桑原 知子（放送大学）

【教育現場における「連携」と「葛藤」】

「チーム学校」の理念のもと、教育現場ではさまざまな「連携」が必要とされる。しかし、根本にある人間観やアプローチの仕方が異なるなかでの「連携」では、さまざまな形での「葛藤」が生じかねない。今回のセッションにおいては、こうした「葛藤」が生じる背景を考え、それにどう対応していけばいいのか、事例を検討するなかで、考えていきたい。

※事例を募集します。一般的な「事例報告」でなくても、ワンポイントの「悩み」や「葛藤」でもかまいませんし、どんな形の関わりでもかまいません。

● 〈基礎2〉 田中 康裕（京都大学大学院 教育学研究科）

【子どもの心理から大人の心理への移行について】

前思春期から思春期にかけての自意識の目覚めは、自分自身を客観視することを可能にし、親からの心理的な分離の足がかりとなる。それは「自然」から「文化」、あるいは「社会」への移行でもある。また、このような移行は、上記のような発達段階にある事例において問題になるだけでなく、大人の心理への移行に抵抗している、あるいはそれが難しい大人のクライアントや、子どもの心理を十分に体験しないまま、大人の心理を生きている子どものクライアントにおいても問題になることがある。この分科会では、そのような事象についてユング心理学的に考えてみたい。

※事例を募集します。

5. 参加・発表お申込みについて

【参加申込】

当会ホームページ（<http://www.jajp-jung.info/>）および右記の QR コードから、申し込みフォームにてお申し込みください。

登録が完了しましたら自動返信メールが送信されます。

（申し込みフォームは、パソコン・スマートフォン対応）

自動返信メールが届かない場合は、日本ユング心理学会事務局（office@jajp-jung.info）までご連絡ください。



【秘密保持に関する誓約書の提出について】

参加者の皆様に事例発表内容に関して「秘密保持に関する誓約書」の提出をお願いしております。誓約書をご提出いただけない場合は、大会・研修会への参加をお断りすることになります。また、誓約内容に違反された場合、大会参加資格の停止、研修会参加資格の停止等の措置をとらせていただきますので、ご了承ください。

誓約書は、参加申込完了後、誓約書フォームの入力画面に自動で移動しますので、内容をご確認のうえ、必要事項にご記入してご提出ください。参加申込時に、フォーム画面に移動しない等により提出できなかった場合は、申込の自動返信メールに記載したリンクから入力フォームにアクセスし、提出をお願いします。

【事例発表申込】

申し込みフォームで希望する分科会を選択し、「事例発表を希望する」にチェックをしてください。
また、表示される記入枠に 100 字程度の事例の概要をご記入ください。

- ・ 事例発表者は原則オンラインでの参加となります。
- ・ 発表は ZOOM を使用し、WEB カメラをオンにした状態でおこなっていただきます。
- ・ 発表に使用するパソコンにつきましてはご持参ください。(Wi-Fi 接続環境をご用意しております。)
- ・ オンライン参加者への資料配布は事務局より GoogleDrive (ダウンロード・印刷・コピー&ペースト禁止制限のうえ、インターネット上で閲覧可能) にて行います。

※レジュメ (Word 等の文字資料) がある場合は、画面共有のみでは画質や画面の大きさ等によって閲覧に支障がありますので、参加者に配布させていただきます。

※発表に際して使用できる映像機器は、液晶プロジェクターのみです。

※PC とプロジェクターとの接続は、原則デジタル出力 (HDMI) となります。mac をご使用の方は、コネクタもご持参ください。

***発表申込締め切り：2021年8月10日(火)**

***参加申込締め切り：2021年8月29日(日) ※延長しました**

【その他、注意事項等】

- ・ お申込み受付は、原則として先着順とさせていただきます。
- ・ 事例検討の分科会は、日本ユング心理学会会員を優先して受付いたします。
- ・ 希望者多数の場合にはご参加いただけない場合もありますので、予めご了承ください。
- ・ 研修ポイントについて、本研修会への参加は、日本臨床心理士資格認定協会の「臨床心理士教育・研修規定別項」第 2 条第 3 項「本協会が認める関連学会での諸活動への参加」の通り、ポイントが付与されます。

*参加証は、研修証明書の代わりになりますので、大切に保管してください。

・申込者本人のみ、ご参加可能です。

・各分科会の教室、参加用リンク等については後日メールにてお知らせいたします。

◆オンライン

- ・ 参加証、領収書等は当日受付時にお渡しします。
- ・ 新型コロナウイルスの感染が確認された場合、保健所等の公的機関からの求めに応じ、参加者の情報をお伝えする場合があります。

◆オンライン

- ・ 参加証、領収書はご希望の方にのみ、研修会終了後にメールにて送付いたします。

参加証は終了後に出席確認を行いますので、送付までにお時間を頂戴いたします。ご了承ください。

6. 参加費のお振り込みについて

自動返信メールの内容をご確認の上、**2021年8月30日(月)**までに、以下の口座へお振り込みください。

振込先：三井住友銀行 備後町(びんごまち)支店 普通 1795872 日本ユング心理学会

- ・振込掲載書は領収証代わりになりますので、必ず保管し、当日ご持参ください。
- ・お振り込みは、必ず本人のお名前をお願いします(異なる場合は、事前にご連絡ください)。
- ・納入された参加費は返金できませんので、予めご了承ください。

7. 研修会に関するお問合せ先

日本ユング心理学会 (JAJP) 事務局

住所：〒541-0047 大阪市中央区淡路町 4-3-6 新元社内

e-mail：office@jajp-jung.info

8. 会場案内

京都リサーチパーク 1号館

住所：〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町 134

京都駅より JR 嵯峨野線(山陰線) 1 駅 丹波口駅下車 西へ徒歩 5 分

※その他のアクセスについては、京都リサーチパークホームページをご参照ください。

URL：<https://www.krp.co.jp/access/>

